

本日のおもちかえり

2018年4月29日

1) あなたが「宗教」という言葉から思い起こすイメージとは何でしょうか。「キリスト教」
「Christianity」は誰との関係の上に成り立っていますか。

2) ルカによる福音書6章1節—5節を読みましょう。このところからイエス様は何を最も大切にしていたことがうかがい知れますか。

3) ローマ14章13節-23節を読みましょう。パウロは14節で何を確信していますか。この確信はどこから来ていますか？ 私達の確信はどこから来るべきですか。「イエスについて知っていること」はなぜ大切なのですか。

4) マルコ7章15節—23節を読みましょう。何が私達を汚すのでしょうか。

5) コリント第一の手紙9章19節—23節を読みましょう。パウロは自分に与えられている自由をどのように用いていますか。なぜ彼は全ての人の奴隷となったのですか。

6) 聖書のアルコールに対するスタンスはどのようなものですか。(I テモテ5節23節、エペソ5章18節、ローマ14章21節)。あなたはこれらの言葉からどんなあなたの確信をもちますか。

7) 人をつまづかせないために一番、効力があるのは何ですか。つまづかせる(悩ませる)ことはその人に対する愛に欠けると思いませんか。

8) パウロはローマ14章5節において「各自はそれぞれ心の中で確信を持っておるべきである」と「自分の確信」に触れ、また22節においては「あなたの持っている信仰を、神のみまえに、自分自身に持っていなさい。自ら良いと定めたことについて、やましいと思わない人は幸いである」とも言っています。この確信はどこからきますか。

9) ローマ13章8節-10節、1コリント13章4節—8節を読みましょう。ここから私達の言動の基準は何にあると分かりますか。